

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0590
施設名	昭島ゆりかご第二保育園
施設所在地	昭島市田中町3-5-20
法人名	社会福祉法人ゆりかご会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

四肢を使った運動

<テーマの設定理由>

普段から体幹が弱くバランス感覚やリズム感が乏しかったため

2. 活動スケジュール

- ①トレキングの各ゲームを用いて視覚から楽しく体を動かす。
- ②横跳びや重心を変えながら体を動かすことを意識して取り組む。
- ③得点を気にしながら勝敗を楽しむ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

【準備した素材】

トレキング一式

【環境設定】

あらかじめ体の動かし方を意識できるような導入を行い、競う事や楽しむ中でひとり一人の体幹やバランス感覚の個人差の把握ができるようにする。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

トレッキングを用いて各ゲームを楽しみながら体を動かす。

2人ペアになって得点を取ることに、体を機敏に動かす事、重心や踏み込むタイミングを意識することで普段の生活では経験できない体の動かし方を取得していた。

周りで見っていた子どもたちも応援しながら自分が実施するときのためのイメージトレーニングをしながら見る事ができていた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

動きに緩急を求められるゲームだったため待つ時間と

動き出すタイミングを図ることに苦戦してた。

一応の役割をお互いに決めていたものの気が付くと一つの的を

2人で狙ってしまいう姿もあり声を掛け合いながら行うことも

意識できるペアもあった。



子：足がずれてる 子：顔を上げて前を見ないと

子：こっちに(シルエットが)出てる！

う少しで(得点が)勝てる などのアドバイスが多かった

保育者はなるべく見守るようにし子どもたちの声掛けを受けて実施している子どもがどう反応するかを見守るようにした。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

ゲーム感覚で普段の生活ではあまり習得しない横移動の運動が経験できることで、体が斜めになってしまったときに踏ん張る力や踏み込む意識を自然と習得できていたように感じた。特に高這いで遊ぶ機会もないため新鮮さも感じながら取り組むことができて居るのだと感じた。